

◆鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念◆

企画展「井上関右衛門家文書の世界－堺鉄炮の生産・販売・技術－」を開催します

堺市博物館では、鉄炮鍛冶屋敷の開館1周年を記念し、企画展「井上関右衛門家文書の世界－堺鉄炮の生産・販売・技術－」を開催します。

本企画展では、「ものづくりのまち堺」のルーツとなる堺の歴史に関して理解を深めていただけるよう、古文書を中心に井上関右衛門家のあゆみを辿り、江戸時代の堺鉄炮に関して生産・販売・技術の側面からご紹介します。

※本企画展では、史料上主に使われている火偏の「炮」の表記を用いています。

1 展覧会名

鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念企画展「井上関右衛門家文書の世界－堺鉄炮の生産・販売・技術－」

2 会期等

令和7年3月8日（土）～5月11日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（5月5日を除く）

3 場所

堺市博物館展示場（堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内）

交通：JR阪和線「百舌鳥」駅下車 西へ約500m、南海バス「堺市博物館前」停留所下車 南へ約280m

4 観覧料

一般 200円（160円） / 高校・大学生 100円（70円） / 小・中学生 50円（30円）

※（ ）内は20人以上の団体料金

※堺市在住・在学の小・中学生は無料。堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

※本企画展の開催期間中に、令和7年3月1日（土）から5月11日（日）までの押印がある堺市立町家歴史館入館券の半券を提示すると、博物館を団体料金で観覧できます。

5 展示構成・主な展示資料

第1章 井上関右衛門家の由緒

系図や由緒書きをもとに井上家の歴代の業績や伊予大洲藩とのかかわりを紹介します。



火事羽織（個人蔵）

(主な展示資料)

井上氏系図式之巻、井上家家相図、式百五十目玉大筒雛形、
火事羽織

第2章 井上関右衛門家のあきない

鉄炮鍛冶の仲間組織のありかた、井上家の鉄炮あきないの拡大の様子を辿ります。

(主な展示資料)

よろずおぼえちょう　ぶ　け　かたあつらえてっぽうおうかがいちょう
万覚帳、武家方 謎 鉄炮御窓帳

第3章 井上関右衛門家と鉄炮生産体制

堺鉄炮鍛冶の技術を語る史料、分業体制の関係資料を紹介します。

(主な展示資料)

したしょく　かよい
各種の鉄炮注文図、下職の通類、火縄銃（丸に二つ両引紋）



したしょく　かよい
下職の通類（個人蔵）

6 関連行事

(1) 講演会

日時	令和7年4月12日（土）午後2時～午後3時30分
会場	堺市博物館ホール
定員	80名（事前申込制、応募者多数の場合は抽選）
参加費	無料
内容	堺鉄炮鍛冶の世界－砲術家と下職の間－ 講師：藪田 貫 氏（関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長）

(2) 学芸講座

日時	第1回：令和7年3月15日（土）午後2時～午後3時30分 第2回：令和7年4月19日（土）午後2時～午後3時30分 第3回：令和7年5月10日（土）午後2時～午後3時30分
会場	堺市博物館ホール
定員	80名（事前申込制、応募者多数の場合は抽選）
参加費	無料

内容	第1回：井上関右衛門家文書について 講師：渋谷 一成（当館学芸員） 第2回：井上関右衛門壽次－歴史を遺した最後の堺鉄炮鍛冶－ 講師：山田 悠太朗（堺市文化財課学芸員） 第3回：博覧会の時代と井上関右衛門家 講師：江坂 正太（堺市文化財課学芸員）
----	---

(3) 展示品解説

日時	① 令和7年3月9日（日） 午後2時～午後2時30分 ② 令和7年3月20日（木・祝） 午後2時～午後2時30分 ③ 令和7年4月29日（火・祝） 午後2時～午後2時30分
会場	堺市博物館展示場（開始時間までに企画展入口付近（展示場内）へ集合）
参加費	要観覧料（事前申込不要）
内容	企画展の担当学芸員が展示品を解説します。

関連行事（1）・（2）の事前申込方法は、堺市博物館のホームページをご覧ください。

URL: https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/exhibition/kikaku_tokubetsu/sekiemon.html

7 その他

堺市立町家歴史館の3館（鉄炮鍛冶屋敷・清学院・山口家住宅）で、鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念イベント「March 家歴史館にアツ（熱）まれ！」を開催します。火入れ式・1周年記念初公開資料展示（鉄炮鍛冶屋敷）、水彩画家平地和広原画展（山口家住宅）、稻葉香氏特別講演会（清学院）などのイベントを開催します。あわせてご観覧ください。

※鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念イベント「March 家歴史館にアツ（熱）まれ！」の詳細は、堺市立町家歴史館（指定管理者）ホームページをご覧ください。

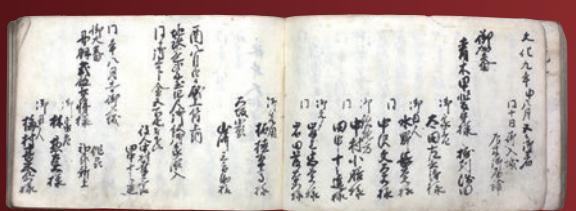
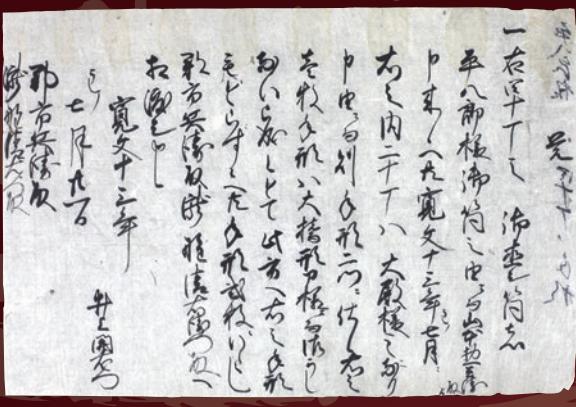
URL: <https://www.sakai-machiyamuseums.com>

※環濠エリアと大仙公園エリアの周遊及び町家歴史館への誘客を促すため、令和7年3月1日（土）から5月11日（日）までの間、同期間の堺市博物館入館チケットを提示すると団体料金で入館できます。

問い合わせ先	担当課：文化観光局 歴史遺産活用部 博物館 学芸課 電話：072-245-6201 ファックス：072-245-6263
--------	--

井上閑右衛門家 文書の世界

堺鉄炮の生産・販売・技術 |
令和7年 3月8日(土)~5月11日(日)

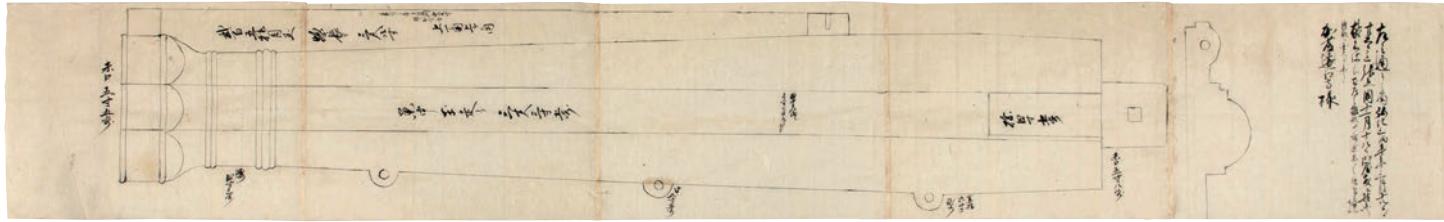


- 1.直し筒四十挺の手形二付覚 寛文13(1673)年7月21日
- 2.諸様御出入先々名前帳 天保13(1842)年6月
- 3.御大名様出入書上帳 寛政12(1800)年頃以降
- 4.さまざまな通 江戸時代後期
- 5.雷金砲注文書 江戸時代後期
- 6.火事羽織 江戸時代後期
- 7.井上閑右衛門銘火縄銃 江戸時代後期

企画展 鉄炮鍛冶屋敷開館1周年記念 井上関右衛門家文書の世界—堺鉄炮の生産・販売・技術—

井上関右衛門家住宅（堺市有形文化財）は、鉄炮鍛冶の屋敷構えを残す全国唯一の遺構として知られ、令和6年3月に堺市立町家歴史館の「鉄炮鍛冶屋敷」として開館しこのたび開館1周年を迎えました。

同家に伝わり、近年本格的な調査が始められた2万点を超える井上関右衛門家文書は、これまでほとんど明らかではなかった江戸時代の鉄炮鍛冶の実態を伝える資料として注目を集め、通説を塗り替える事実も次々と紹介されています。本展では、古文書を中心に井上関右衛門家のあゆみをたどり、江戸時代の堺鉄炮について生産・販売・技術の側面からご紹介します。現在の「ものづくりのまち堺」のルーツとなる堺の歴史について、理解を深めていただけます。



二百五十目玉大筒雑形 弘化3(1846)年

講演会

演題：「堺鉄炮鍛冶の世界—砲術家と下職の間—」

日時：令和7年4月12日（土）午後2時～3時30分

講師：藪田貫氏（関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長）

申込期間：令和7年3月19日（水）～4月3日（木）

学芸講座

講座①「井上関右衛門家文書について」

日時：令和7年3月15日（土）午後2時～3時30分

講師：渋谷一成（当館学芸員）

申込期間：令和7年2月20日（木）～3月6日（木）

講座②「井上関右衛門壽次—歴史を遺した最後の鉄炮鍛冶—」

日時：令和7年4月19日（土）午後2時～3時30分

講師：山田悠太朗（堺市文化財課学芸員）

申込期間：令和7年3月27日（木）～4月10日（木）

講座③「博覧会の時代と井上関右衛門家」

日時：令和7年5月10日（土）午後2時～3時30分

講師：江坂正太（堺市文化財課学芸員）

申込期間：令和7年4月17日（木）～5月1日（木）

《定員・申込方法》講演会・学芸講座とも事前申込制です。

定員：各回80名。応募者多数の場合は抽選。

場所：堺市博物館ホール

電子申請システムまたは、往復ハガキでお申込みください。

〔電子申請〕堺市博物館ホームページよりアクセスの上、お申し込みください。

〔往復はがき〕往信面に【①イベント日、②イベント名、③申込者住所・氏名・電話番号】、返信面に返信先をご記入の上、堺市博物館までご郵送ください。1通につき、1イベント1名。

学芸員による展示品解説

日時：令和7年3月9日（日）、3月20日（木・祝）、4月29日（火・祝）

各日とも午後2時から30分程度。

場所：企画展会場

事前申込不要、直接企画展会場へ、要観覧料。

堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072(245) 6201 FAX.072(245) 6263

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

●開館時間 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

●休館日 月曜日（5月5日は開館）

●観覧料 一般200円（160円）／高校・大学生100円（70円）／小・中学生50円（30円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

※堺市内在住・在学の小・中学生は無料

本展開催期間中、
町家歴史館の半券をご提示
くださった方は、団体料金で
ご観覧いただけます。



サカイヒナワくん
©YABUCHI Satoshi



◆交通案内

電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m

南海高野線「堺東」駅から

南海バス(140系統で約10分)、

バス停「堺市博物館前」下車約280m

大仙公園第3駐車場

(仁徳天皇陵古墳東南・有料)